

震災の悲しみを乗り越える

大切な家族を亡くし、住み慣れた家や故郷を失った一。
東日本大震災は、多くの人に測り知れない悲しみをもたらしました。
あの日から2年8カ月。
町並みを再生する復旧工事は加速しつつありますが、
被災者の「心の傷」が癒える時は、いつの日か訪れるのでしょうか。
悲しみと向き合い、乗り越えるため、
私たちの社会の在り方を考えてみたいと思います。

日時

11月16日(土) 15:00~17:30
(開場/14:30)

場所

東北学院大学 土樋キャンパス6号館(1階) 601教室
〒980-8511 仙台市青葉区土樋1-3-1 TEL 022-264-6424[事務局]

入場
無料

基調講演

「不幸を乗り越える社会への信頼」

のだ まさあき
精神科医、ノンフィクション作家 **野田 正彰氏**

1944年高知県生まれ。北海道大学医学部卒。長浜赤十字病院精神科部長、神戸市外国語大学教授、関西学院大学教授などを歴任。専攻は精神病理学、比較文明論で、戦争加害者、被害者や震災被害者の精神医学的研究にも携わる。著書に『喪の途上にて』『戦争と罪責』『災害救援』など。近著に『うつに非ず』(講談社)。



パネル討論

「記憶に付き添う」

【パネリスト】



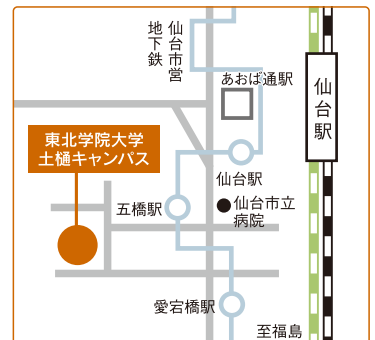
精神科医、ノンフィクション作家
のだ まさあき
野田 正彰氏



本学教養学部准教授
うえだ きょうこ
植田 今日子氏



本学経済学部教授
あべ しげき
阿部 重樹氏



JR「仙台駅」から徒歩20分

地下鉄仙台駅より富沢駅方面乗車、
「五橋駅」または「愛宕橋駅」
下車徒歩5分

仙台駅前より長町方面バスにて
「仙台市立病院」前で下車徒歩5分